

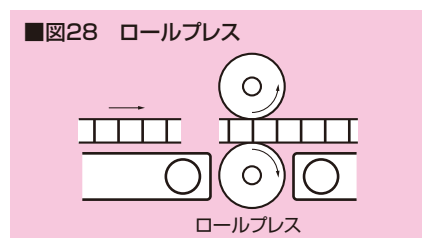
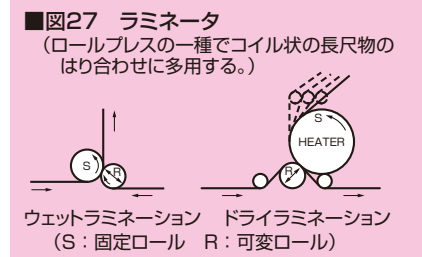
# 7 接着剤の適切な使い方

## ④ロールプレス

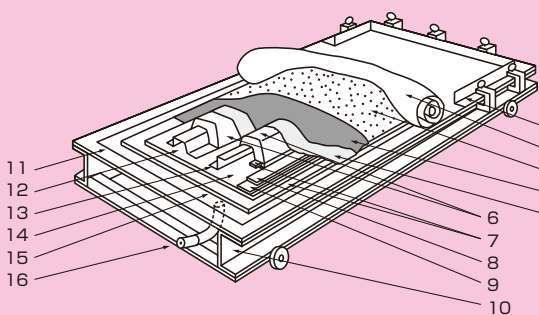
塗布、はり合わせ、圧縮、乾燥を機械化して連続的に作業を行う、いわゆるラミネータでは、**図27**のように2本のロールの間を通すだけで圧縮が完了します。コンタクト型接着剤を用い、各種のパネルをつくる時も同様で、**図28**のように2つのロールの間を通すだけで圧縮されます。このロールの間隔は自由に調節できるので、薄いものから厚いものまで用いられます。

## ⑤オートクレーブ(加圧・加熱成型接着)

航空機の金属接着は、**図29**のように、アルミニウム球で仮のおもしをし、可とう性のシートをかけてからオートクレーブに入れ、蒸気圧をかけて加熱して接着剤を硬化させます。曲面や複雑な型のすみずみまで圧力が均等にかかるのが利点です。



**■図29 オートクレーブ(形状の複雑な物に多用)**

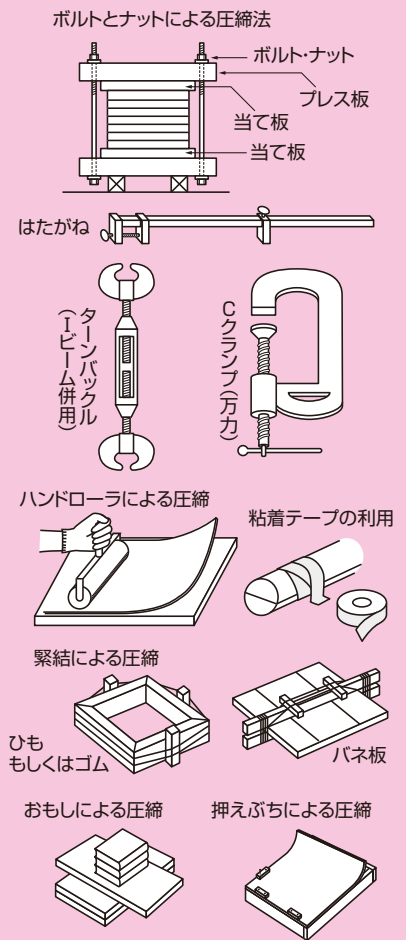


- 1 クランプ
- 2 アルミニウム製の毛布
- 3 木綿布
- 4 アルミニウム球
- 5 アルミニウム網
- 6 アルミニウム防護カバー
- 7 はさみ板
- 8 積層板上の圧縮板
- 9 外板に接合する積層板
- 10 テーブル
- 11 耐熱性ゴム縁シール
- 12 接着するJ型縦通材
- 13 J型縦通材
- 14 外板
- 15 プレート
- 16 真空ポンプ連結

航空機外板と補強材の接着の仮圧縮  
(これらをオートクレーブに入れて熱と圧力を加える)

**図30**には、手作業による各種の圧縮具を例示します。

**■図30 手作業による圧縮具例**



ちょっと一服

おもしろ・接着剤

### 「ボンド 木工用」誕生秘話

昭和二十七年、小西儀助商店(現在のコニシ株式会社)からセメント袋や電話帳の製本用に酢酸ビニル樹脂系接着剤を発売したところ、「下駄の歯がよくつく」という意外な声が寄せられ、日本初の「ボンド 木工用」誕生のきっかけとなったのでした。



## 各種塗布器具の用途・特長と接着剤

	名 称	用途・特長	使用される代表的な製品名
手 作 業	ハケ(毛足の短いもの)	比較的低粘度品の塗布	CH18、G10Z(170mlはG10)、 塩ビパイプ用、HBプライマー
	ローラ	平らな面に均一に塗布	CH18
	ブラシ	狭い部分に塗布	G10Z(170mlはG10)、E200
	木ベラ(金ベラ)	高粘度品やパテなどのペースト状品の塗布	ウッドパテ、K10、K120
	ゴムベラ	中粘度品の塗布	E410R
	左官ゴテ	樹脂モルタルの表面仕上げ	Kモルタル、CZ120L、Pモルタル
	クシ目ゴテ	床材用接着剤やペースト状高粘度品のクシ目状塗布	K17、K110、E350R、 KU928R、G78Z
	注射器(針なし)	狭い面積の低粘度品の塗布、ヒモ・点状塗布、注入	KM2000、 E206：(シリンダー工法)
	注射器(針あり)	床材の浮き、床鳴り、注入処理	フロアメンダー、フロアメンダー500
	スポイト	瞬間接着剤や低粘度品の細かい部分への塗布、注入	アロンアルファ
	油差し(オイル)	狭い部分や細長い穴などへの塗布、ダボ接合	CH3000L、CH2
	ピストルオイル	狭い部分への塗布、ダボ接合	CH3000L
機 械 作 業	コーキングガン	コーキング材高粘度品の押し出し塗布	AUシール、MSシール
	カートリッジガン	コーキング材、マスチック型のカートリッジを押し出す	G77Z、アクリルコーク、 ネダボンドGクイック、シリコンコーク、 変成シリコンコーク
	グリースポンプ	中・高粘度品の押し出し(エポキシ樹脂系注入工事)	E208、E209
	ロールコーター	平面塗布、大量生産向き。低・中粘度	CH63N、CH133N、CH1500N
	フローガン	比較的狭い面積の連続塗布作業	CH1000、CH18、 KE60、G17Z(170mlは「G17」)
	コールドグルーガン	中粘度品を中心とした加圧式塗布機 (主にノズルで塗布)	CH18、CH3000L
	スプレーガン (エア-、エアレス)	広面積の塗布、ゴム系溶剤形低粘度用	G19、GS1Z、 スーパーGスプレーZ
	リシンガン	リシン吹き用・中粘度用	E200、CZ120L(砂壁状塗壁材)
	自動ダボ打機	ダボ用塗布打ち込み機	CH3000L
	ホットメルト用アプリケーター	ホットメルト用熔融塗布機、 メルグルーダーNo.10、ボンド コータ	ホットメルト各種、 メルダーボール#42